

高崎市立南八幡小学校



エコスクール・みなみやわた

《基本方針》

わたしたちは、大切な地球を守るため、美しいふるさと南八幡を守るために、みんなで次のことを行い、環境を少しずつよくしていきます。

- 1 電気や石油を節約します。
- 2 水を大切に使います。
- 3 ゴミをへらし、リサイクルを進めます。
- 4 環境について、進んで学びます。
- 5 さぬ山の自然を守ります。



ゴミの減量

全学級で、ゴミの減量に取り組んでいます。

また、ペットボトルキャップの回収を呼びかけ、環境委員が仕分けしたり、まとめたりしています。雑紙を分別し資源とする活動ががんばっています。



ペットボトルキャップの回収

自然を守る活動

さぬ山(地域にある里山)の自然や歴史について学び、オオムラサキを保護して育てています。

地域での取り組みとして、中学校と地区環境美化実践(11月)があります。



オオムラサキ

環境についての学習

環境について、授業だけでなく、学校行事や地域と連携しながら学んでいます。3年生がPTA厚生環境委員の協力を受け、冬季にオオムラサキの幼虫を採集します。その後、理科委員会で、環境を整えながら蝶になるまで飼育しています。オオムラサキの飼育期間には、観察会を行っています。

全校での取り組みとして、夏休みを利用しての環境新聞作りを行っています。1～6年生の希望者が新聞作りに取り組みます。各学年の代表新聞は廊下に掲示して全校児童が読むことができるようにしています。

また、年間を通して、花壇に花や教材植物を植え緑化を行っています。



環境新聞 代表者



オオムラサキの観察